

# WWL 日帰り合宿

## @広島大学附属福山中高等学校

2021年度 WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）の一環として広島大学附属福山中・高等学校に本校の生徒5名が参加しました。本プログラムは文部科学省が「将来、世界で活躍できるイノベティブなグローバル人材を育成するため」に設定した事業であり、本校は広島大学附属福山中・高等学校を拠点校とするラーニングネットワークの連携校の1つとして参加しています。本校生徒5名は、鹿児島県立甲南高等学校、福岡県立小倉高等学校、広島県立福山誠之館高等学校、福山市立福山高等学校の生徒と一緒に今後の共同研究計画を立案しました。他県の生徒と情報交換をし、学びの輪が広がりました。

### 1日目 8月4日（水）

1日目は、「教育」「平和」「交通」「環境」の4つのテーマの下、各学校の生徒が混在するいくつかのグループに分かれ、探究のサイクルの内「課題の設定」と「情報の収集」を行いました。生徒たちは、各テーマに関連する「広島大学名講義100選」の動画を視聴し、その後、講義をされた広島大学の先生に実際にオンラインを通して研究相談に乗っていただきました。他校の生徒に交じり、緊張しつつも、一生懸命に取り組む生徒たちの姿が印象的でした。



## 2日目 8月5日(木)

2日目は、1日目の「情報の収集」を踏まえて、再度「課題の設定」を行いました。手直しされたそれぞれの「研究課題」を「整理・分析」し「まとめ」、最後に全体の場で「発表」しました。「発表」の場では、聴衆の生徒から次々と鋭い質問が投げられ、それに対して答えるという非常に「探究」らしい場面が見られました。これぞ協働学習による「整理・分析」です。発表後、生徒たちは仲良くなった他校の生徒と記念撮影をし、別れを惜しみつつも附属福山中・高等学校をあとにしました。



## 今後

今回形成された学校合同グループは、今後もグループ単位で活動が続けられます。オンライン会議システムを利用しながらやりとりをし、最終的な発表が2月に行われます。また来年の7月にはその中の希望者に「国際フォーラム」での発表権が得られます。これからも生徒たちの探究活動は続きます